

成果の説明書

(氏名) 吉原 美那子	(学部) 地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>(1) 研究</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・英国の教育学研究動向調査</li><li>・日英教育学会研究推進委員として、研究会のコーディネート等。当年度は、特に「市民性教育」に焦点をあて、保守党政権後の英国の市民性教育はどのように変容したかを論点にした研究会を行った。</li></ul> <p>(2) 教育</p> <p>① 学部及び大学院の授業</p> <p>学部：教育政策論、教育学、教職原論、教育実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>大学院：教育行財政特論</p> <p>② 演習</p> <p>演習Ⅰ及びⅡでは、子育てや教育環境の充実、あるいはそれらの革新も「地方創生」の大きな鍵と捉え、「地方創生と教育」を共通課題とした。ワークショップ、ディスカッション、プレゼンテーション、ロールプレイングを取り入れ、学生が主体的に考える授業を行った。</p> <p>(3) 地域・社会貢献活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・安中市教育委員会事務点検評価委員</li><li>・安中市小中学校適正規模及び配置に関する審議会委員</li><li>・藤岡市西連携型小中一貫校学校運営協議会委員</li></ul> <p>(4) 学内業務</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教職課程運営委員長</li></ul> <p>本年度は特に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴って様々な対応をあたった。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教員免許状更新講習講師</li><li>・新聞各社コメント</li><li>・日英教育学会 運営委員会 (任命委員)</li></ul>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域開発や持続可能な地域づくりと教育施策、地方の少子化に伴う学校の統廃合と新たな地域コミュニティ形成の基盤づくりの研究を進め、かつ学生とともに過疎地の教育コーディネートを学生とともに行っていく。</li><li>・英国における教育政策の動向調査を行う。第一に新型コロナウイルス感染症が学校運営にどのようなインパクトを残したのかを明らかにする。第二に、コロナ前までに継続的に調査を行ってきた自律的な学校運営の研究について着手する。</li></ul>	